

Vol.130 QOM総研「理想の父親」に関するアンケート調査

## 78.1%が「育休取りたい」 将来子どもがほしい20～40代独身男性

～自分がなりたい理想の父親は「つるの剛士」さん～

婚活支援サービスを展開する株式会社パートナーエージェント(証券コード:東証マザーズ6181、本社:東京都品川区、代表取締役社長:佐藤茂、<https://www.p-a.jp/>、以下パートナーエージェント)は、20～49歳の独身男性3,760人に対して、「理想の父親」に関するアンケート調査を実施いたしました。

### <調査背景>

6月16日(日)は父の日です。日ごろの感謝をお父さんに伝えるため、プレゼントや旅行などを計画している人もいるのではないのでしょうか。

そんな父の日に向け、これから自分がお父さんになるかもしれない独身男性に理想の父親について聞いてみました。時代は平成から令和へと変わり、世の中の父親像も大きく変化しています。イクメンという言葉が登場し、男性の育児休暇取得についての関心も高まる今、当の男性たちにとってどんなお父さんが理想なのでしょう。

### <調査結果サマリ>

- ・20～40代独身男性が選ぶ理想の父親は「所ジョージ」さん、自分がなりたい理想の父親は「つるの剛士」さん!
- ・「自分のお父さんのような父親になりたい」と答えたのは22.6%
- ・自分の父親は「自分なりに家族を大切にしていた」(27.0%)
- ・自分が父親になったら?6割が子どもの「話をよく聞いてあげたい」
- ・将来子どもがほしい20～40代独身男性の78.1%が「育休を取りたい」
- ・育休を取るかは周り次第?「妻の希望に合わせて」(62.0%)「周囲の取得状況に合わせて」(63.3%)

## ■20～40代独身男性が選ぶ理想の父親は所ジョージさん、自分になりたい理想の父親はつるの剛士さん！

Q.自分の父親が「こんなお父さんだったらいいな」という理想の芸能人はいますか？(n=2,400)※必須回答・複数回答可

Q.もし自分が父親になるとしたら「こんなお父さんになりたい」という理想の芸能人はいますか？(n=2,400)※必須回答・複数回答可

20～40代の独身男性に、自分の父親が「こんなお父さんだったらいいな」という理想の芸能人を聞いてみました。

第1位は圧倒的な得票数で「所ジョージさん」(479票)でした。面白くて優しいところだけでなく、趣味人としての姿も魅力的だったのではないのでしょうか。所ジョージさんがお父さんだったら、いろいろな趣味と一緒に楽しむことができそうです。さらに第2位は「タモリさん」(267票)、第3位は「関根勤さん」(251票)となりました。

### 20～40代独身男性の選ぶ

#### 理想の父親ランキング

1位	所ジョージさん	479票
2位	タモリさん	267票
3位	関根勤さん	251票
4位	西田敏行さん	153票
5位	浜田雅功さん	148票
6位	明石家さんまさん	146票
7位	ヒロミさん	139票
8位	高橋英樹さん	135票
9位	笑福亭鶴瓶さん	120票
10位	北野武さん	118票
11位	三浦友和さん	110票
12位	佐藤浩市さん	103票
13位	渡辺謙さん	101票
14位	中村雅俊さん	91票
15位	伊東四朗さん	88票
16位	哀川翔さん	85票
17位	武田鉄矢さん	83票
18位	渡哲也さん	78票
19位	松本幸四郎さん	60票
20位	石田純一さん	40票

続いて、もし自分が父親になるとしたら「こんなお父さんになりたい」という理想の芸能人を聞きました。先ほどのランキングは理想の自分の父親、こちらは自分がなりたい理想の父親のランキングです。

第1位は「つるの剛士さん」(219票)でした。5児のパパとしてそのイクメンぶりはとても有名で、女性の選ぶ「理想のパパ」ランキングの常連でもあります。第2位の「反町隆史さん」(201票)は、1位のつるの剛士さんと得票差わずか18票でした。車のCMでのカッコいいパパを思い出した人も多かったのではないのでしょうか。さらに第3位は「山口智充さん」(165票)でした。

## 20～40代独身男性の選ぶ

### 自分がなりたい理想の父親ランキング

1位	つるの剛士さん	219票
2位	反町隆史さん	201票
3位	山口智充さん	165票
4位	DAIGOさん	145票
5位	井ノ原快彦さん	136票
6位	谷原章介さん	123票
7位	藤井隆さん	109票
8位	妻夫木聡さん	105票
9位	佐々木健介さん	101票
10位	松山ケンイチさん	98票
11位	市川海老蔵さん	97票
12位	加藤浩次さん	90票
13位	劇団ひとりさん	88票
14位	東出昌大さん	87票
15位	土田晃之さん	76票
16位	杉浦太陽さん	74票
17位	薬丸裕英さん	61票
18位	藤本敏史さん	44票
18位	中田敦彦さん	44票
20位	りゅうちえるさん	31票

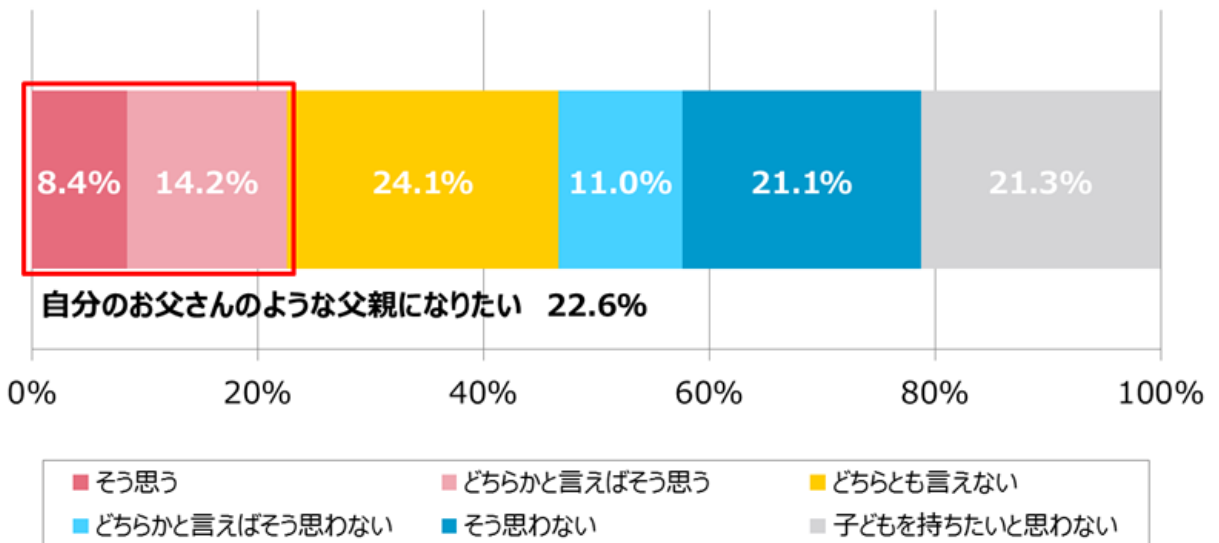
## ■「自分のお父さんのような父親になりたい」と答えたのは22.6%

Q.自分のお父さんのような父親になりたいですか？(n=2,400)※必須回答

次に、自分のお父さんのような父親になりたいかどうかを聞いてみました。

「自分のお父さんのような父親になりたい」と答えた人は22.6%でした。昨年の母の日に行った調査(「20代女子の6割が「お母さんのような母親になりたい」[https://www.p-a.jp/research/report\\_111.html](https://www.p-a.jp/research/report_111.html))」では、20代の未婚女性の59.0%が「お母さんのような母親になりたい」と回答しています。それに比べると少ない割合と言えるのかもしれません。

### 自分のお父さんのような父親になりたいですか？

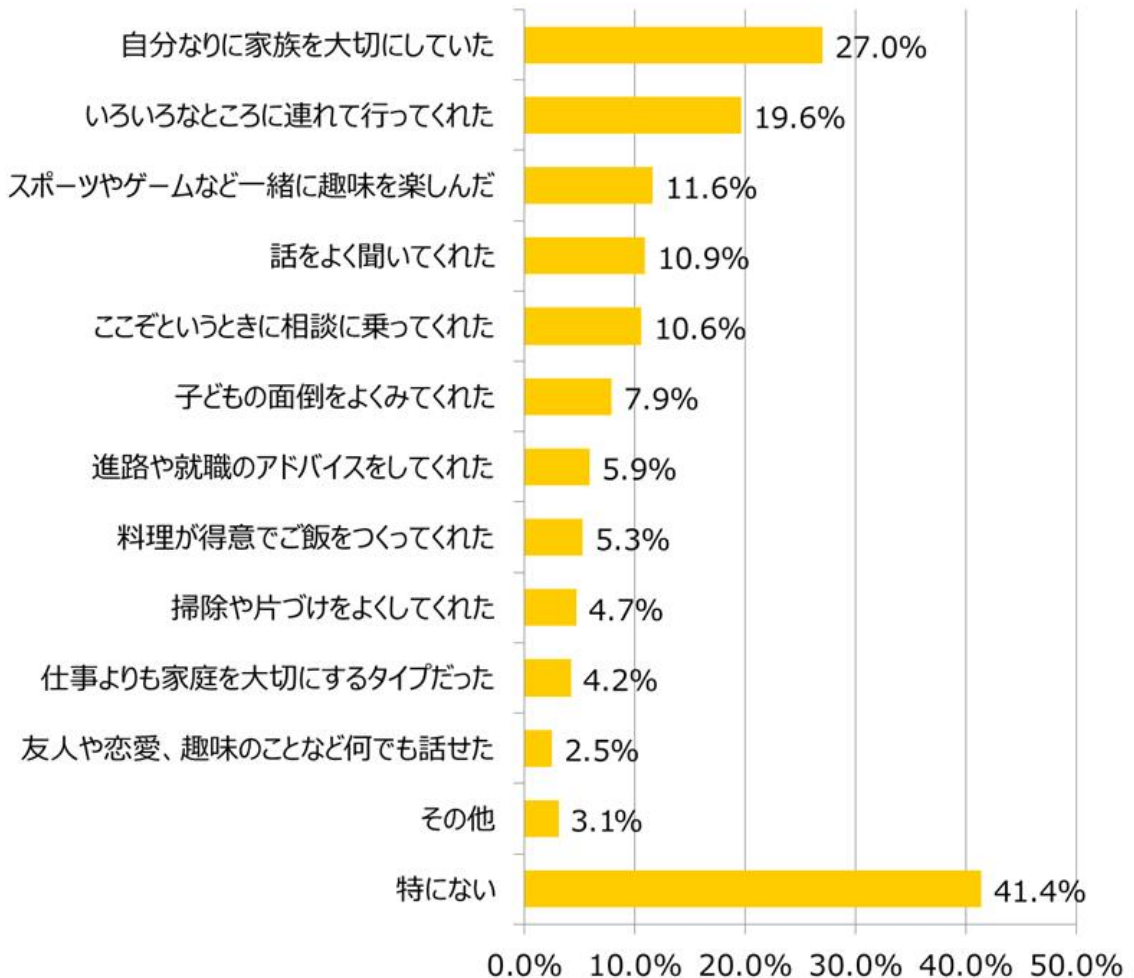


## ■自分の父親は「自分なりに家族を大切にしていた」(27.0%)

Q.あなたのお父さんはどんな父親でしたか？(n=2,400)※必須回答・複数回答可

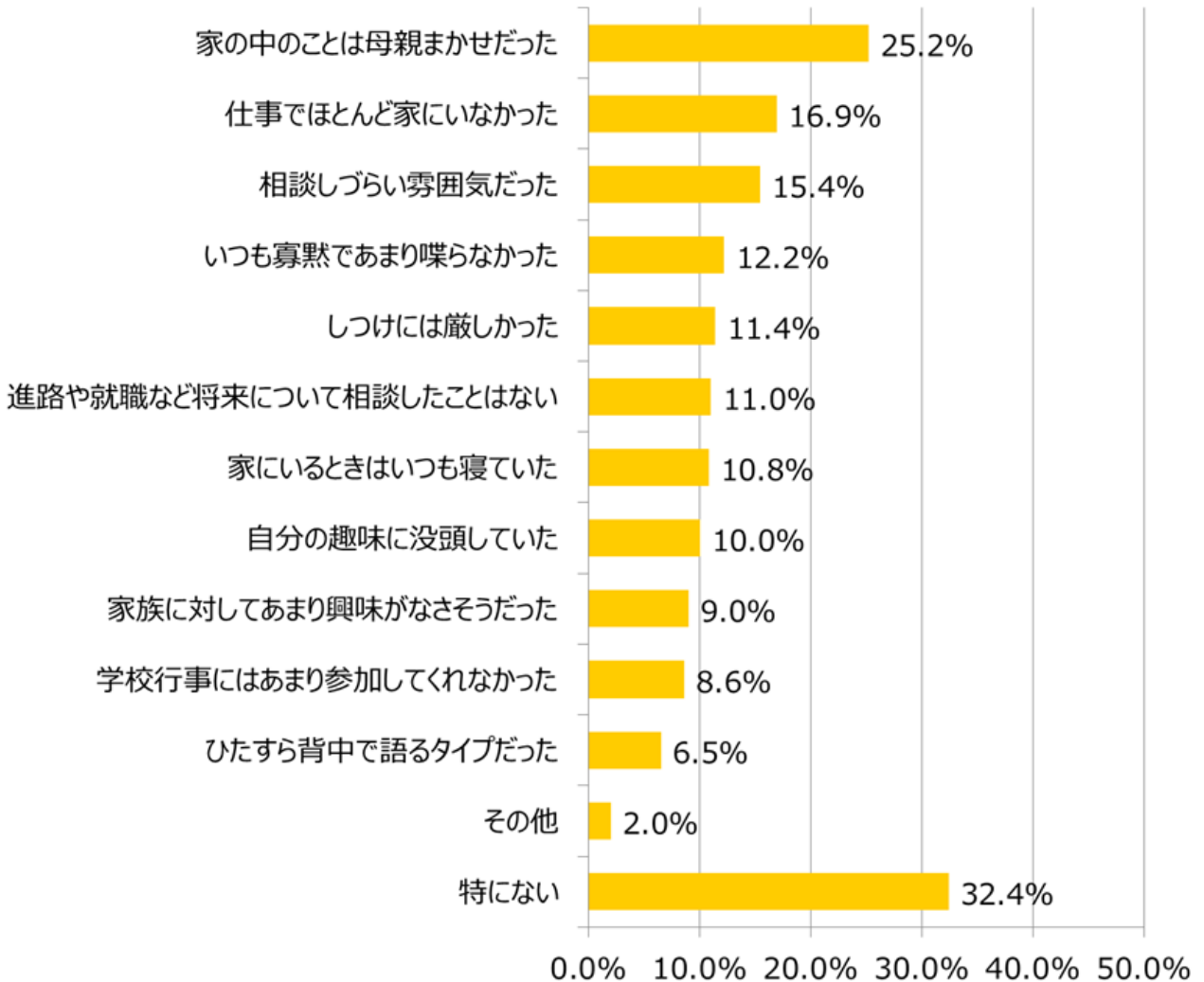
では実際どんな父親だったのか聞いてみました。  
 「自分なりに家族を大切にしていた」(27.0%)が最多、「いろいろなところに連れて行ってくれた」(19.6%)が次点でした。  
 大人になった今だからこそ、自分の父親がどんなふうに関心を持っていてくれたのかが分かるのかもしれません。

### あなたのお父さんはどんな父親でしたか？



続くグラフは自分のお父さんがどんな父親だったか、少しネガティブな側面を聞いてみました。  
 「家の中のことは母親まかせだった」(25.2%)、「仕事でほとんど家にいなかった」(16.9%)など、昭和のお父さん像が上位に並びます。

## あなたのお父さんはどんな父親でしたか？



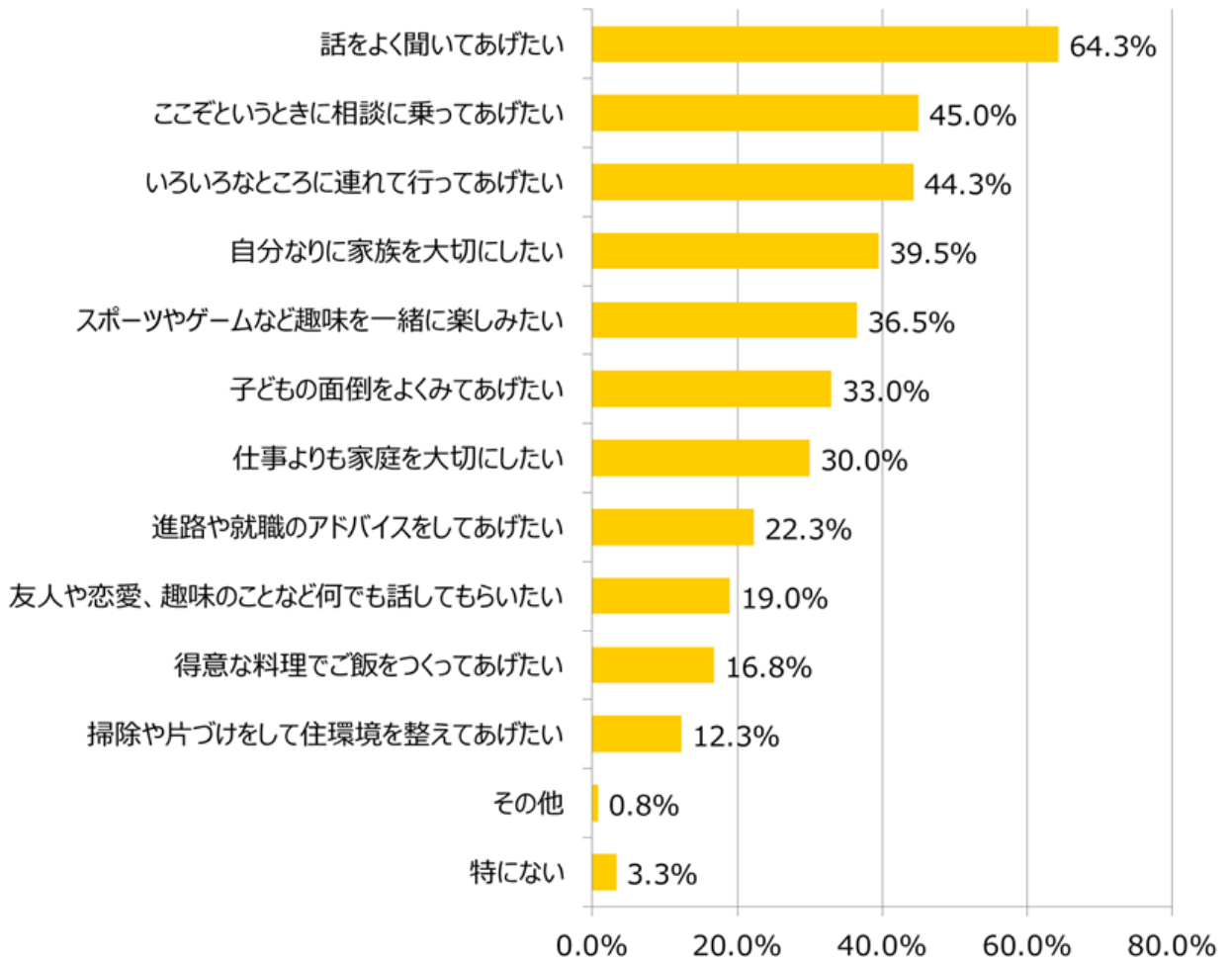
## ■自分が父親になったら？ 6割が子どもの「話をよく聞いてあげたい」

Q.自分が父親になったら子どもにどう接したいですか？ (n=400) ※必須回答・複数回答可

将来的に結婚して子どもを持ちたいと考えている20～40代独身男性400人に、自分が父親になったら子どもとどんなふうに関わりたいか聞いてみました。

「話をよく聞いてあげたい」が64.3%でトップとなりました。続いて「ここぞというときに相談に乗ってあげたい」(45.0%)、「いろいろなところに連れて行ってあげたい」(44.3%)が並びました。子どもとのコミュニケーション、一緒に過ごす時間や経験が大切だと考えているようです。

### 自分が父親になったら子どもにどう接したいですか？



## ■将来子どもがほしい20~40代独身男性の78.1%が「育休を取りたい」

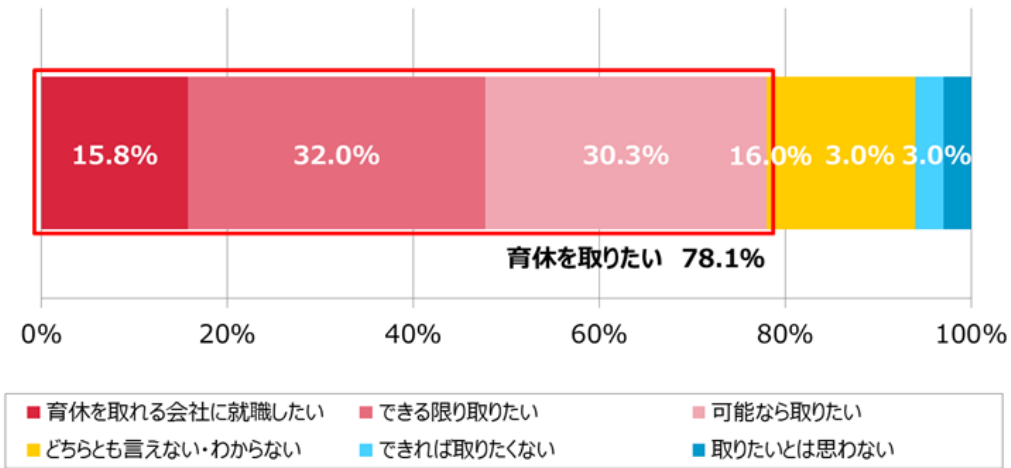
Q.育休はとりたいですか？(n=400)※必須回答

Q.育休についての考えをお聞かせください。(n=400)※必須回答

子どもとのコミュニケーションを大切にしたいのであれば、やはり積極的に子育てに参加していく必要があります。子どもが生まれたら育休をとりたいかどうか聞きました。

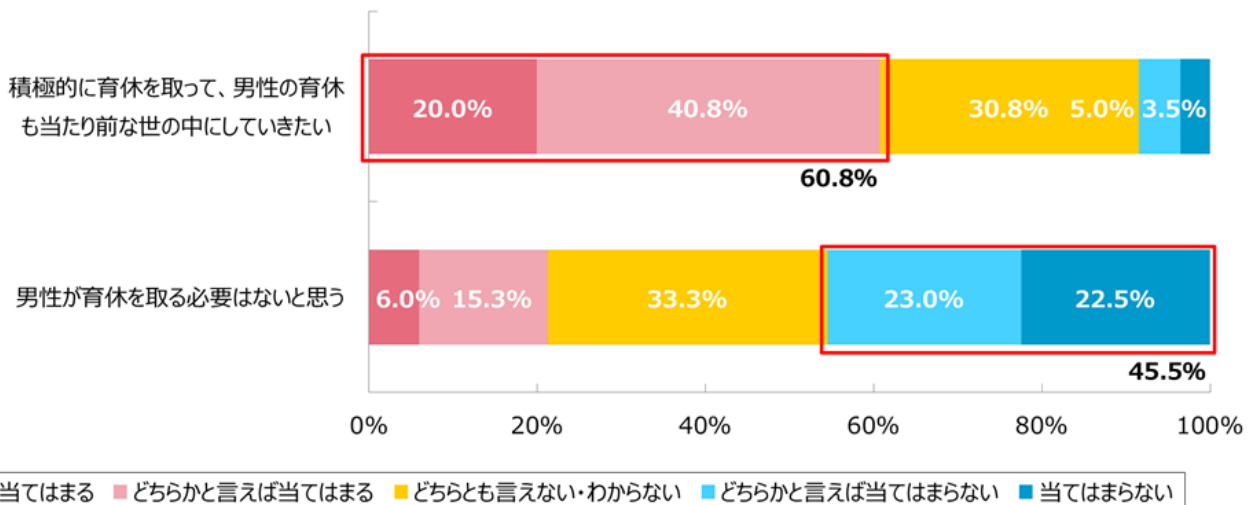
「育休を取りたい」と答えたのは78.1%でした。さらにそのうちの15.8%が「育休を取れる会社に就職したい」と回答しています。子どもがほしいと考えている独身男性の8割近くが、育休取得の意思を持っているようです。

### 育休はとりたいですか？



また、育休についての考えでは、「積極的に育休を取って、男性の育休も当たり前な世の中にしていきたい」と回答した人が60.8%でした。「男性が育休を取る必要はないと思う」に「当てはまらない」と回答した人は45.5%でした。

### 育休についての考え





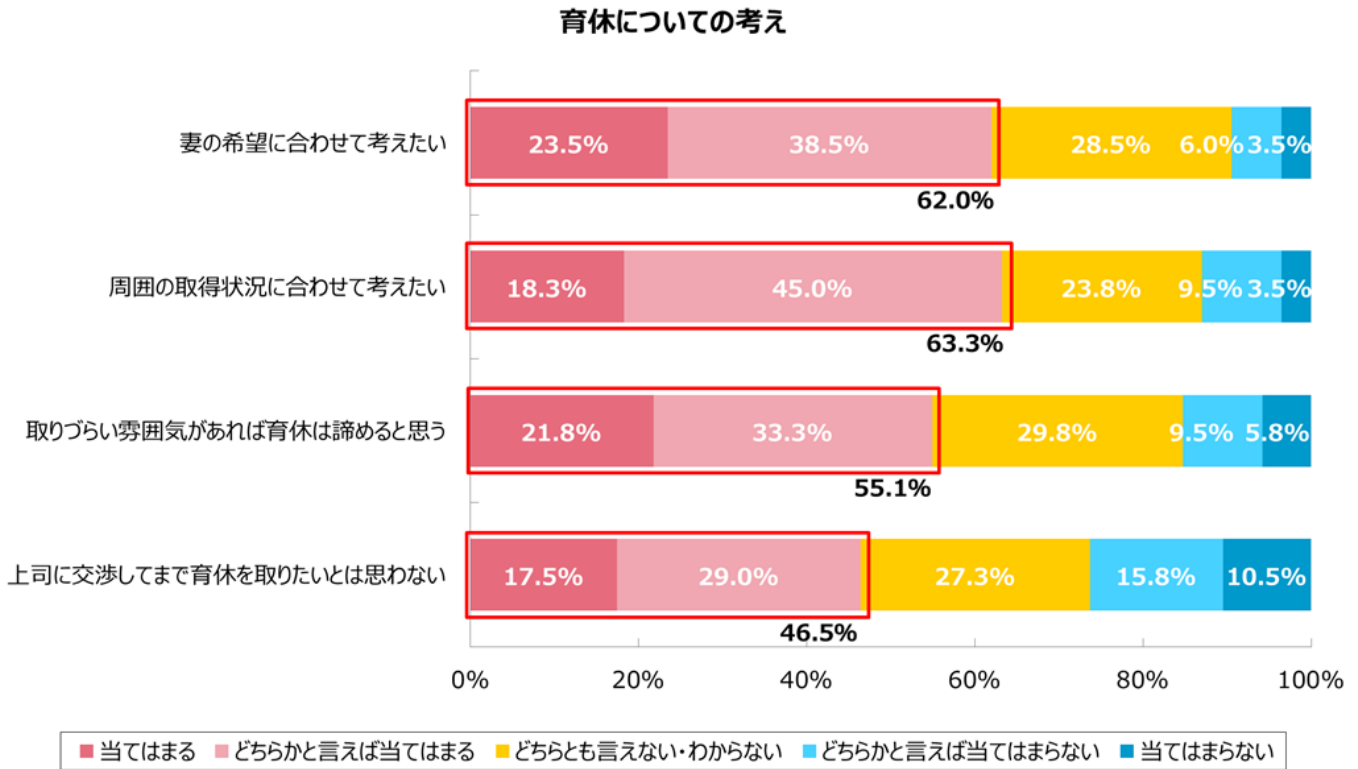
## ■育休を取るかは周り次第？「妻の希望に合わせて」(62.0%)「周囲の取得状況に合わせて」(63.3%)

Q.育休についての考えをお聞かせください。(n=400)※必須回答

さらに、実際に育休を取得するかについては「妻の希望に合わせて考えたい」(62.0%)、「周囲の取得状況に合わせて考えたい」(63.3%)がどちらも6割を超える結果となりました。

また、「取りづらい雰囲気があれば育休は諦めると思う」(55.1%)、「上司に交渉してまで育休を取りたいとは思わない」(46.5%)のどちらも半数近くが「当てはまる」と答えています。

育休を取りたいという意味はあっても、実際には妻の希望や社内の状況を鑑みて、上司への交渉など、積極的な行動はできれば避けたいといったところもあるようです。



男性が育休を取得することに対して周囲の環境が肯定的であれば、男性は育休をとって子育てに参加したいと考えていることが分かりました。そのためには、みんなが平等に育休を取り、安心して子育てをすることのできる環境づくりが大切なのではないのでしょうか。

調査方法：インターネット調査  
 調査対象：20～49歳の独身男性 2,400名  
 集計期間：2019年5月27～28日

調査対象：「子どもを持ちたいと思う」と回答した独身男性 400名  
 集計期間：2019年5月28～29日

※各項目の数値は四捨五入しているため、各項目の合計が100%を超えているケースもございます。



[株式会社パートナーエージェント 会社概要]

商 号:株式会社パートナーエージェント

証券コード:東証マザーズ6181

代 表 者:代表取締役社長 佐藤 茂

創 業:2006年9月

所 在 地:東京都品川区大崎1丁目20-3 イマス大崎ビル4階

U R L : <https://www.p-a.jp/>



成婚率 No.1

※株式会社ネオマーケティング調べ

事業内容: ①婚活サービス

- ・専任コンシェルジュによる高い成婚率を実現する婚活支援サービス「パートナーエージェント」
- ・婚活パーティーサービス「OTOCON」
- ・婚活支援事業者向け会員相互紹介プラットフォームサービス「CONNECT-ship」
- ・アライアンス型婚活支援サービス
- ・地方自治体向け婚活支援サービス
- ・企業向け婚活支援サービス、他

②ブライダルサービス等

- ・適正価格を追求したスマートな結婚式「スマ婚」サービス
- ・結婚式二次会の幹事業務を行う「2次会くん」サービス、他

③その他QOL (Quality of Life) サービス

- ・結婚式場紹介サービス「アニバーサリークラブ」
- ・ブライダルリング「LITO DIAMOND」
- ・保険代理店サービス
- ・パーティー会場運営(株式会社 IROGAMI)、他



～代表メッセージ～

現代は、結婚しにくい時代と言われています。

仲人やお見合いなどの社会的な出会いの場が減少し、結婚をしたくても機会に恵まれない多くの独身者がいます。

当社は、もっと信頼できる結婚情報サービスを目指して設立されました。従来の結婚相談のサービスを見直し、結婚を望む顧客へ高い成果を提供することで多くのお客様の支持を頂いてきました。

これからも、1年以内の結婚を支援するエージェントとして、未婚・晩婚を解決する社会の実現へ貢献してまいります。

※株式会社ネオマーケティング調べ

・調査対象企業

1) デスクリサーチで国内に同一資本、11店舗以上構える結婚相談所7社を抽出

2) インターネットリサーチで登録・在籍率上位5社を抽出(サンプル数が一定数以上回収できた企業)

・調査回答者 全国の20歳～59歳男女、2013年1月以降に調査対象企業の結婚相談所に登録・在籍していた経験がある人 1,062人

・調査手法 デスクリサーチ及びインターネットリサーチ

・調査実施期間 2017年7月26日(水)～7月31日(月)

・成婚率の定義 本調査において2013年以降の登録者数内の成婚退会者数比率

＜本件に関する報道関係者からのお問合せ先＞

株式会社パートナーエージェント 広報担当:平田・小林

TEL:03-6388-9831(部署直通) FAX:03-5759-2701

Mobile:080-4575-7766(担当者直通) Mail:public@p-a.jp